



たいら行雄 県議会 ニュース

発行／日本共産党鹿児島県議団 2019年7月28日号 (No.2)
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1
TEL/FAX 286-3977 E-mail kengidan@jcp-kagoshima.com

日本共産党



ホームページ



Facebook

6月議会報告

本議会で提案されました18件の議案に対して13件賛成し、5件反対しました。主な反対理由のポイントを報告します。
ご意見・ご要望をお聞かせください。

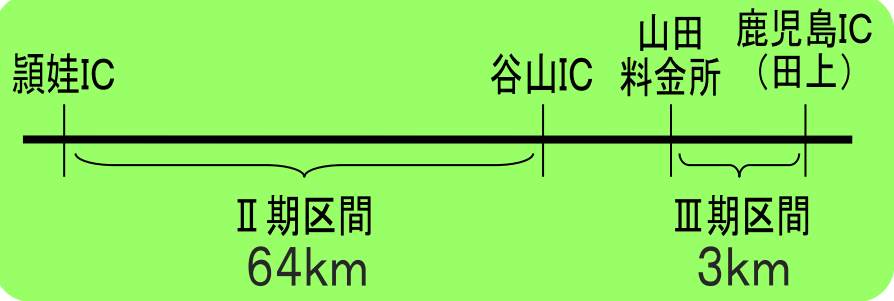
山田料金所利用者の負担が増える

指宿スカイラインⅢ期区間値上げに反対

指宿スカイラインのⅡ期区間を値下げすることとⅢ期区間を値上げする料金改定案が上程されました。

○Ⅱ期区間(谷山IC～穎娃IC)の料金改定

車種区分	現行料金	改定料金
普通車	630円	100円
大型車(Ⅰ)	960円	100円
大型車(Ⅱ)	2,270円	100円
軽自動車等	420円	100円
軽車両等	60円	10円



○Ⅲ期区間(鹿児島IC～山田料金所)の料金改定

車種区分	現行料金	改定料金	現行料金 ETC	改定料金 ETC
普通車	320円	330円	290円	290円(据置)
大型車(Ⅰ)	490円	500円	400円	410円
大型車(Ⅱ)	1,140円	1,160円	940円	960円
軽自動車等	200円	210円	180円	190円

**10円
～20円
の値上げ**

三反園知事は、指宿スカイライン無料化の公約を守れ！

たいら行雄県議の反対討論の内容です



反対討論を行う
たいら行雄県議

議案第72号「鹿児島県道路公社の有料道路事業に係る国土交通大臣の許可事項の一部変更に関する件」については、県道指宿鹿児島インター線(いわゆる「指宿スカイライン」)の料金改定の提案ですが、その内容は、利用者の

少ないⅡ期区間の料金は、車種に関係なく一律100円となり、最大で2170円も引き下げられる一方で、利用者の多いⅢ期区間については、ETCを利用しない場合、すべての車種で10～20円引き上げというものです。しかも、軽自動車を除く車種においては、2年連続の料金引き上げとなります。また、ETCを利用する

場合でも、普通車を除く車種で10～20円の料金引き上げとなります。

このように、今回の提案は、平等性を欠いたものであり、「取れるところからは、取ってやろう」との意図が垣間見える、問題ある提案と言わざるを得ません。

そもそも、今回の提案は、三反園知事が公約として掲げられている「指宿スカイラインの無料化」にも反するものであり、公約に照らして考えるならば、現時点において無料にはできないものの、せめてⅡ期、Ⅲ期の両区間とも、料金の引き下げを行うことが、当たり前の提案ではないでしょうか。三反園知事、県民との公約をきちんと守ることは、政治家としての最低限のルールであり、真っ先に取り組むべき課題なのではないですか。

ましてや、県のリーダーである知事であればなおさらのことです。

したがって、これらの事実に鑑み、この議案について反対するものです。(裏面に続きます)

